

重要 ワンタイムパスワードに関するとても重要なことが書かれています。初めてご利用になる際は、必ずお読みください。

ワンタイムパスワード PassLogic の使い方

○ワンタイムパスワードとは

タテ4列・ヨコ12行の合計48個の数字から構成される乱数表の「場所」をパスワードとして登録し、登録した「場所」から抽出した数字でログインを行います。

乱数表は、ログインページを開くたびにランダムな数字を新規に取得します。したがって、ログイン毎に違う数字を入力することとなります。これを一度きりしか使えないパスワード、すなわち「ワンタイムパスワード」と呼びます。

ワンタイムパスワードは、一度きりしか使うことができないため、パスワードを第三者に盗まれたとしても、盗んだパスワードでログインすることはできません。

【POINT】

- ワンタイムパスワードとは、「場所」を覚えるパスワードである。
- ワンタイムパスワードでは、パスワードがログイン毎に変わる。
- ログイン毎にパスワードは変わるが、数字を抽出するための「場所」はいつも同じ。

数字を抽出する「場所」は利用者が自由に設定できます。

■ タテ・ヨコ・ナナメはもちろん、どのような方向にも設定可能です。

1	2	3	4	5	6	▲ 抽出する順番							
1	3	5	7	▲ 抽出する場所	6	6	▲	4	9	6			
3	8	9	7	0	5	4	8	9	1	8	2		
3	2	9	0	9	0	3	5	8	4	6	2		
5	7	6	2	8	1	4	1	2	3	0	4		

Secured by PassLogic.

パスワード:

1													
6	2	8	3	▲	3	2	7	4	8	6	1	8	
2	0	3	1	1	6	5	6	0	7	4	6		
9	7	1	4	5	9	4	2	0	3	9	0		
2	4	2	5	5	3	8	7	8	7	5	7		

Secured by PassLogic.

パスワード:

6													1
4	6	8	7	▲	6	6	4	0	3	8	0	2	
1	8	6	2	9	6	0	3	5	2	4	5		
5	7	9	9	4	9	3	3	0	4	1	2		
5	2	1	3	8	4	8	5	1	7	2	0		

Secured by PassLogic.

パスワード:

2	5	8	8	▲	5	3	6	2	4	2	3	3	
1	0	9	3	8	0	0	2	1	9	6	2		
0	7	5	7	2	5	8	3	7	7	1	7		
1	8	4	6	1	4	9	4	9	6	0	6		

Secured by PassLogic.

パスワード:

※ 同じ場所を複数回設定することもできます

○場所の設定方法

▼ Step1

設定したい場所にある数字を、設定したい順に抽出し、[次へ]ボタンをクリックします。ここでは、1番目[1]→2番目[8]→3番目[5]→4番目[3]→5番目[6]→6番目[8]→7番目[7]→8番目[7]の順番でパスワードを設定するものと仮定します。



▼ Step2

STEP.1で設定したのと同じ場所の数字を同じ順番に抽出して入力し、[次へ]ボタンをクリックします。下記の例では、1番目[2]→2番目[6]→3番目[2]→4番目[7]→5番目[5]→6番目[4]→7番目[5]→8番目[0]の順番で入力します。



▼ Step3

STEP.1ならびにSTEP.2で設定したのと同じ場所の数字を同じ順番に抽出して入力し、[次へ]ボタンをクリックします。下記の例では、1番目[9]→2番目[5]→3番目[1]→4番目[2]→5番目[2]→6番目[0]→7番目[9]→8番目[3]の順番で入力します。



▼ Step4

「パスワードの変更が完了しました。」と表示されれば、パスワードの変更手続きは完了です。次回のログイン時からは、ここで設定した場所と順番でログインできるようになります。

